

令和８年度ごみゼロやまがた推進功労者表彰被表彰者一覧

No.	種別	氏名・団体名	代表者	所在地	推薦者	功 績	受 賞 歴
1	団体	損害保険ジャパン株式会社 山形支店	支店長 後藤 圭吾	山形市松波1-1-1	一般社団法人やまがた福わたり	・令和３年から代理店組織のＪＳＡ中核会山形支部及びＡＩＲオートクラブ山形支部と協働で「フードドライブ活動」を実施。会員の家庭で不要になった食品等を回収し、各団体で不要になった防災備蓄品と併せてフードバンク団体に寄付している。多くの会員を通じて、フードドライブの実施並びに普及活動を推進した結果、これまでに寄贈した食品や生活用品は累計1,302.8kgに及ぶ。 ・また、平成18年から19年間、「蔵王クリーン作戦」へ継続して参加し、蔵王山における清掃・環境美化活動を実施。 ・これらの活動は、食品ロス削減やごみの減量の推進に大きく寄与しているほか、環境保全活動にも貢献している。	
2	団体	株式会社カキザキ 山形国際ホテル	代表取締役 柿崎 千恵	山形市香澄町3-4-5	山形市長	・令和４年４月、社内各部からの若手社員で構成する「プラスチック削減委員会」を立ち上げる。プラスチックごみ削減の取組を推進し、生物由来の資源を原料の一部に使用したバイオマスアメニティやウォッシュブルスリッパを導入した結果、年間194kgのプラスチック削減、年間312kgのごみ削減につながっている。令和５年６月には、「ＣＯ２削減委員会」に名称変更し、体制を改め、２か月ごとに委員会を開催している。 ・また、令和４年からはグループ企業全体で「ＳＤＧｓ・カーボンニュートラル勉強会」を開催。 ・令和５年２月には、客室に連泊客が寝装具やタオルの交換不要の意思表示ができる「エコフレンドリーオーダープレート」を設置し、不要なクリーニング、タオル類の交換を減らす取組を開始。 ・令和７年４月からは、フードロス対策の一環として、本来利用価値なく捨てるだけだった食材の切れ端等の部分を活用した「アップサイクルメニュー」を開発し、提供している。 ・これらの活動は、企業におけるごみの減量やＣＯ２削減に大きく寄与しているほか、社員及びホテル利用者の意識向上につながっている。	・令和５年度 同友エコ奨励賞受賞／中小企業家同友会全国協議会 ・令和６年度 山形県環境保全推進賞受賞／山形県環境保全協議会 ・令和７年度 山形市ごみ減量推進功労者感謝状受賞／山形市
3	団体	朝日町商工会女性部	部長 高橋 香代子	朝日町大字宮宿1103-1	山形県商工会女性部連合会会長	・平成13年から毎年ボランティア清掃を行い、町内の道路や公園等のゴミ拾いを行っている。 ・また、平成30年からは部員の家庭で不要になったタオルを集め、町内の福祉施設へのタオルの寄付を行っており、近年は毎年40枚程度寄付している。 ・令和７年には環境配慮の意識を啓発するための、地球温暖化並びに空気神社に関する研修会を実施。 ・また、多くの環境問題を身近に感じてもらうために、部員がエコ川柳を考案・選考してチラシを作成し、町民及び町イベントにて町外からの来場者へ配布。 ・更に、部員の家庭から出た使用済みの食用油を使用して廃油エコ石鹸づくりを実施し、町イベントでの配布等を通じ環境保全の大切さを呼びかけた。 ・これらの活動は、地域におけるごみの減量・リサイクルの推進に大きく寄与しているほか、福祉活動にも貢献している。	